

中 堅 社 員・中 途 社 員 社 員 紹 介

～新しい技術と時代に対応したスキル～

宮越龍一 入社2年目 陸上自衛隊 中途採用（2017）



【入社した経緯】

前職が定年に近づき、次も人の役に立つ仕事がしたいと考えていた所、今の会社を紹介して頂きました。会社の成り立ちや面接等で、人々の暮らしを支える仕事であると思い入社しました。

【前職の経験が生かされて場面】

鉄塔変位という山地での作業は、時には器材を持ち1時間以上も歩いて作業をします。これらの作業には前職で培った、体力・気力等が役に立っていると思います。

【入社して感じた事】

1つは、各グループが仕事内容を越え、助け合いながら会社全体の仕事を進めていっていると感じました。
2つ目は、全員で行っている会社及び地域の環境整備です。この取り組みは、人としての気遣いや気づきが仕事の中での事故等を無くし、人間関係やお客様との対応、思いやりのある仕事につながると感じました。

【やりがい】

苦労して計測した事が、幾つかの作業を通じ間違いがない事を確認し、お客様に成果品として届けられる事。

【今後の目標】

各種現場に進出して測量の経験を積み、この人に任せておけば大丈夫と言って貰えるような仕事をする事。

佐孝勇作 入社4年目 札幌商工会議所付属専門学校卒（2015）

（総務グループ）

・新たな挑戦に挑み続けること

私は、専門学校の会社説明会にて、㈱ハイデックス・和島に出会いました。

当初は事務関係を志望しておりましたが、同社は総務の募集を行っていました。

説明を聞くうちに、業務内容が幅広く、仕事以外にも多くを学べるということで大変興味を持ちました。

志望動機は「自分の意見が反映される会社」であると感じ、学生時代にアルバイトを通じて培ってきたアイデアや発想をもって、会社に貢献できるのではないかと考えました。

入社後も、専門学校で学んできた会計処理や情報処理技術はもちろん、新たな知識の修得、新たな業務をこなしながら日々精進しております。

社会人になってから学ぶことが沢山あると、良く言われます。

「新たな挑戦をし続けること」 社会が求めていることなのだと感じます。



入社後の社員研修について（中途採用）

- ・入社後は、全社を挙げて受入共育を行います。
社長をはじめ、各所属長や先輩方と研修を進めていきます。
会社の考え方や方針・ルールは勿論、業務実習・マナー研修などもございます。
もう一度初心に戻って、「仕事」と向き合うことができます。

中途社員受け入れ教育日程表

日程		AM	PM	行事等・備考
4月2日	月	総務	社長	(社長:経営計画書・方針など)
4月3日	火	3G	6G	
4月4日	水	5G	2G	三次元全般<実地・内業>
4月5日	木	目標管理シート作成		
4月9日	月	和島監査役	会長	和島監査役 10:00～
4月10日	火	健康診断	①井上部長 ②小笠原	PM①～② 30分程度

各責任者は所定の日程で新入社員の受け入れ教育を行って下さい。
研修内容は下記の内容とし、最低2時間以上、別途レポート作成時間とします。

G	研修内容
社長	経営計画書・方針など
会長	会社のなりたち・過去の経験など
2G	3次元実地研修
3G	実地現場研修
5G	レーザー(ファロー)実地・CAD全般
6G	マンモス・GRX 実地・受入教育
和島監査役	新入社員ビジネスマナー等
井上部長	「働くこと」とは
小笠原	「働くこと」とは
総務	会社のルール等

